

	広島大学 工学分野
学部等の教育研究 組織の名称	工学部（第1年次:490 第3年次:10） 大学院工学研究科（M:240 D:81） 大学院先端物質科学研究科（M:64 D:30） ナノデバイス・バイオ融合科学研究所
沿 革	大正9（1920）年 広島高等工業高校創立 昭和20（1945）年 広島市立工業専門学校創立 昭和24（1949）年 新制広島大学工学部設置 昭和38（1963）年 大学院工学研究科修士課程設置 昭和52（1977）年 大学院工学研究科博士課程設置 昭和61（1986）年 集積化システム研究センター設置 平成8（1996）年 ナノデバイス・システム研究センター設置 平成10（1998）年 大学院先端物質科学研究科設置 平成20（2008）年 ナノデバイス・システム研究センターをナノデバイス・バイオ融合科学研究所に改組
設置目的等	<p>大正9年、広島大学工学部・工学研究科の母体の一つである広島高等工業高校は、広島県の強い要請を背景に、工業教育の普及上進及び工業勃興の新機運に応ずるために設置された。</p> <p>昭和20年、広島大学工学部・工学研究科の母体の一つである広島市立工業専門学校は、広島市における高級技術者需要に対応するために設置された。</p> <p>新制国立大学の発足時には、広島高等工業高校と広島市立工業専門学校は、広島大学工学部として承継された。</p> <p>昭和38年、高度化する科学技術に伴い、必要な専門教育を施すことを目的に、工学研究科修士課程が設置された。</p> <p>昭和52年、先進的な研究・学術的研究の推進母体として機能し、新しい基盤技術開発に創造的に取り組む研究者や自ら課題を設定し解決できる能力を持つ高度専門技術者の養成を目的に、工学研究科博士課程が設置された。</p> <p>平成10年、先見性に富む諸研究を遂行するとともに、学際的かつ総合的な教育を行い、新たな視点から問題の本質に立ち向かうことのできる高度な専門技術者と創造的な若手研究者を育成することを目的に、先端物質科学研究科が設置された。</p>

	<p>昭和61年、超高性能コンピュータハードウェアに関する研究・教育を行うことを目的に、集積化システム研究センターが設置された（学内共同教育研究施設（10年の時限設置））。</p> <p>平成8年、ナノメータスケールの電子デバイス基盤技術の研究・教育を行うことを目的に、ナノデバイス・システム研究センターが設置された（学内共同教育研究施設）。</p> <p>平成20年、ナノバイオ・医療工学の基盤研究を展開する研究・教育拠点の構築を目的に、ナノデバイス・システム研究センターを改組、ナノデバイス・バイオ融合科学研究所が設置された（学内共同教育研究施設）。</p>
<p>強みや特色、社会的な役割</p>	<p>広島大学においては、世界トップレベルの研究を行い、その成果を産業界・社会へ展開し、我が国の産業振興、地域振興で中心的な役割を果たすことを目指しており、以下の強みや特色、社会的な役割を有している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大学の理念「平和を希求する精神」のもと、人類の平和・発展・存続への寄与を学部・研究科の目的として掲げ、大学院前期課程においては基礎学力と社会性、自立性を有する人材や、自ら課題を設定しそれを解決できる能力を持つ高度な技術者等の育成の役割を果たすとともに、大学院後期課程においては新しい基礎技術開発に創造的に取り組む高度な研究能力と俯瞰力を有する先導的な人材育成の役割を果たす。 ○ 学部教育における質保証を果たすべく、他大学との連携プログラムとして企画・実施してきた工学系数数統一試験（EMaT）や、広島大学独自の全学的取り組みである「HiPROSPECTS(R)」（到達目標型教育プログラム）等による到達目標型の教育を推進してきた実績を生かし、また英語による大学院教育の実績を生かし、グローバルに活躍できる工学系人材を育成する学部・大学院教育を目指して不断の改善・充実を図る。 ○ 材料化学・プロセス・バイオ、機械、電気・電子、社会基盤・建築分野を始め、工学分野の多くの分野における高い研究実績を生かし、先端的な研究を総合的に推進する。とりわけ、機能性材料創製、半導体・ナノテクノロジー、ロボティクス、ものづくり・生産工学、新エネルギー開発、バイオテクノロジー、環境保全などでは世界をリードする実績を生かして研究を推進する。

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">○ 特許取得数の高い実績を生かし、今後とも我が国の産業を支える実践的な研究等の取組を一層推進するとともに、広島県及び地域産業との連携によるアジア諸国からの留学生の受け入れ、地域企業への定着プログラムの実績を生かし、地域産業の国際化に貢献する。
○ 広島県及び地域企業との連携により、博士課程への社会人の受け入れを推進するとともに、大学院入試における社会人特別選抜制度の活用実績をもとに更に学習支援を図って、地域産業界の高度化・活性化に資する。 |
|--|--|